

むき公民館報

2024.9月~2025.3月 261号

牟岐町 二十歳の集い



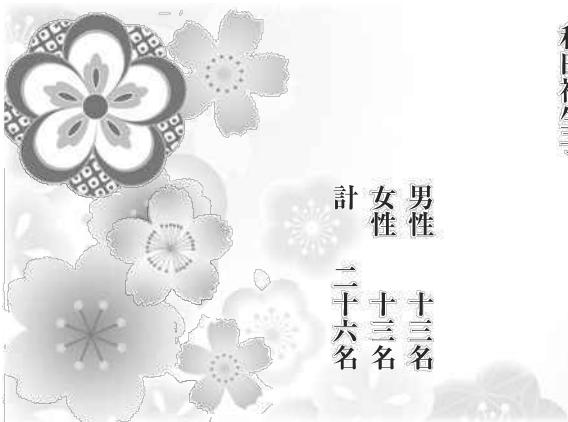
祝二十歳の皆様 おめでとうございます



令和7年 牟岐町二十歳の集い

令和7年1月3日(金)、海の総合文化センターにおきまして、「令和7年牟岐町二十歳の集い」が開催されました。

今年度20歳を迎える成人の人数は26名(男性13名、女性13名)で、式典には22名が参加されました。式典では杵富町長が祝辞を述べ、「皆さんには、日本を背負って立つ、豊かな教養と、健全な身体と高い情操を合せ持つ民主的な文化人たるべき責任を自覚した人間となられることを祈念し、お祝いのことばといたします」と締め括り、20歳を迎える皆様を激励しました。



計 男性 女性
二十六名 十三名

和田祐生子 福井愛梨 長尾和奏 百々七那葉 清水羽菜 家段柚香 石本萌華
【女性】

若山拓暉 羽里実来斗 近藤ケンスケ 木下桜 川添大輝 後山真太郎 井上駿介
【男性】

和田櫨山 百々谷井川添小澤 晴菜 史佳 明日菜 亜由美 滉寿珠
【女性】

福田外儀 桂栗田 河村小倉 岩崎
壮真蓮 輝来亮弥 晃天誠 輝
【男性】

令和七年
名簿

代表答辞



百々 七那葉さん

意見発表(4名)



羽里 実来斗さん



石本 萌華さん



岩崎 天輝さん



百々 史佳さん

ピアノ伴奏



百々 史佳さん

司会進行



後山 真太郎さん

記念品贈呈



栗田 輝来さん (写真右側)



ホロコースト理事長の講話

ユダヤ人は市民としての権利をすべて奪われ、劣った民族とみなされた。そして、第二次世界大戦が始まるとナチス・ドイツはユダヤ人を追放し、ユダヤ人だけが住むいくつかの地域「ゲットー」に集め、そこからアウシュヴィッツなどの絶滅収容所に移送した。そして、戦争の混乱に乗じてユダヤ人を絶滅



アンネのバラとアンネの銅像

一九四〇年、リトニア領事代理であった杉原千畝さんは、二千百四十通の日本通過ビザを発給して約六千人のユダヤ人の命を救った。当時日本は日独伊三国防共協定を締結していたが、杉原さんは正しいと信じることを、勇気をもって実行した。

もミープさんと同じように行き場がなくて困っているユダヤ人を命がけで助けた人は少なくない。死や絶滅収容所の移送の脅威から救出した人の中に日本人もいた。

一九四〇年、リトニア領事代理であつた杉原千畝さんは二千百四十通の日本通過ビザを発給して約六千人のユダヤ人の命を救つた。当時日本は日独伊三国防共協定を締結していたが、杉原さんは正しい信じじることを、勇気をもつて実行した。

（沿岸群）人権教育協議会が毎年実施している県外視察研修に、牟岐町人権教育協議会から藤元会長を含め四名が参加した。本年度は、広島県福山市にあるホロコースト記念館で現地研修を行つた。

「いつたい、そう、いつたい、
全体、戦争が何になるのだろう。
なぜ人間は、おたがい仲よく暮
らせないのだろう。」
これは一九四四年五月三日に
書かれた「アンネの日記」の一
文である。

しようと大量虐殺「ホロコースト」が行われた。「ユダヤ人として生まれた」という理由だけで百五十万人の子どもを含む六百万人の尊い命が無残にも奪われたのである。

平和を訴えている。この「アンネの日記」が世に出るようになつたのには、オランダ人女性ミープ・ヒースさん(1914-1945)が深くかかわっている。彼女は、アンネたち隠れ家の

平和を訴えている。この「アンネの日記」が世に出るようになったのには、オランダ人女性ミープ・ヒースさんが深くかかわっている。 彼女は、アンネたち隠れ家の住人に一年一ヶ月もの間食料や物資を届け、アンネたちを守つたのである。そして、アンネたちが捕まつた時も、アンネが書いた日記や文章を大切に保管し、収容所から生還してきた。アンネの父オットー・フランクに渡した。ユダヤ人をかくまつたとなると、彼女自身にも危険が及ぶことはわかつていたが、理不尽なユダヤ人差別に目をつぶらなかった。 二十一世紀は「人権の世紀」と言われているが、最大の人権侵害である戦争や紛争が今もなお続いており、多くの人の生命が奪われている。 六千人のユダヤ難民は、多くの人たちの善意のリレーによって日本を経由し、自由の身となつて安全な国へ渡つていった。

て共に頑張りましょう！」と結んでいる。

今回、ホロコーストの現地研修を通して、これまで知らなかつた多くのことを学ぶことができた。人権・平和を大切にするため自分に何ができるのかを改めて考えることができた。

機会となつた。



『パッチワークキルト O.Q.S全国展 in 徳島』を開催しました。

期 間：令和6年10月18日(金)～20日(日) / **会 場**：牟岐町海の総合文化センター

来場者数：約500名 / **作品出展者**：50名 / **出展作品数**：81点

出展者の出身地：北海道、宮城、埼玉、東京、神奈川、山梨、長野、三重、京都、鳥取、岡山、山口、徳島、香川（14都道府県）

パッチワークキルトは家庭で生活を楽しむ作品を作ることもできます。また工芸美術として世に問う作品に挑戦することもできます。私はそれらの作品の前で見ると作者が感動を共有できたとき、その作品が完成するといつも思っています。パッチワークキルトによって私たちの活動がきっとこれからも生き生きと続くよう励んでいきたいと思います。

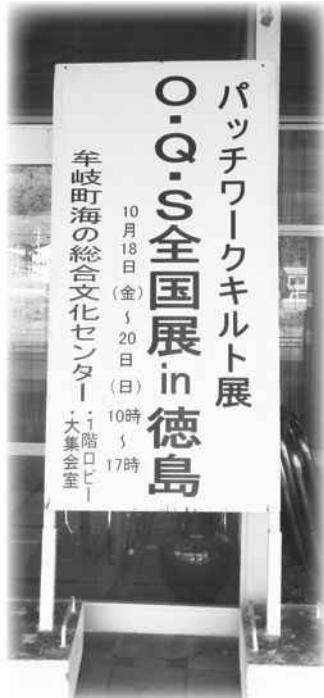
今回の全国展では、五百人余りの皆様にご来場頂き、私達一同嬉しい三日間を過ごしました。暗いニュースが多い中で一生懸命作った力作のカラフルで踊るような作品群は確かに来場の皆様がお元気になられて、「よかつたね」「すごいね」と言う感嘆の言葉を私達に発してくれました。

牟岐教室の生徒と徳島方面の講師たちも協力してくれ、小栗加代子キルトスクエアの再度の結束もこの作品展によって固まりました。お互いに話しながら、笑い合いながら更にキルト作りと人間関係を楽しく長く続けていける要因だと思われます。これからも皆様と一緒にキルトライフを楽しみにしていきたいと思います。

小栗 加代子



牟岐町公民館講座パッチワークキルト部の皆様
前列の左から2人目が小栗加代子さん



作品展示の様子



牟岐町民共楽運動会を開催しました



選手宣誓

令和6年10月13日（日）、旧牟岐小学校グラウンドにおいて、『令和6年度牟岐町民共楽運動会』を開催しました。

悪天候により午前中で打ち切りとなった昨年度とは打って変わって、晴天に恵まれた今大会では、老若男女を問わずたくさんの方にご参加いただきました。

採点種目ではチーム対抗の白熱した試合が繰り広げられ、福引大会では当選を喜ぶ子供たちの歓声が聞こえるなど、盛況のうちに大会を終えることができました。



小学生徒競走



青少年非行防止パレード



中学生リレー



びん釣り競争



バスケット競争



すごろく競争



ボーリング競争



みんなでジャンプ(長縄跳び)



放送席



1500m 競争



綱引き



まり入れ



チーム対抗リレー



優勝旗授与



万歳三唱

牟岐町文化祭 令和6年11月2日(土)~11月4日(月)

牟岐町海の総合文化センター



西又コミュニティセンター



河内活性化センター



文化の集い 令和6年11月3日(日)



牟岐短歌会



こづかいを 購めて買いたる ガーナチヨコ
枯れ色の 庭に水仙 赤い小箱に 銀色の夢
くねくねと 黒蛇のごとき 背をさすられて ぐぐいと飲む
冬日を窓めて 春を待ちおり 藤川 はやみ
くねくねと 黒蛇のごとき 背をさすられて ぐぐいと飲む
冬日を窓めて 春を待ちおり 藤川 はやみ
くねくねと 黒蛇のごとき 背をさすられて ぐぐいと飲む
冬日を窓めて 春を待ちおり 藤川 はやみ

お出かけ衣 くらいは自分で 決めなさい
妻は危(八十九歳)年 すこぶる元気
千年の 珊瑚が育つ 海の町
「牟岐あんどん」は 千年燈る

タナカテルミ 漢字で書ける 国々が
先ず核禁の 批准と書くこう※

※利一自解 ノーベル平和賞の田中熙巳(九十二歳)氏の、名前の「熙」は、かがやく・やわらぐ、などの意味を持ち「嬉しい」と同じです。今年は己年です。漢字文化の東アジアの国々から先ずは「核廃絶」への脱皮をと願つて詠みました。

藤井利一

山岡誠次

ふたば川柳

藤井利一 (相生川柳から)

空家ふえゆく 島なれど ピアノ弾く
若き漁師の 移住もいて いもうとの 服に米粒 ついてたと
つまんて見せる あね歴二ねん
大谷の 活躍に沸く 国あらば
戦火に明因をも 見えぬ國あり
杉本雅代 小豆植え ばあちゃん畑を あそばさず
信楽の 猪よメタボは 大丈夫か
総合検診の 通知が来たぞ
富士山に うさぎの雪形 あらわれて
里の人々 もみ焼き始める
津軽には 七つの雪が 降るとい
半年余りの 冬の間に※

容姿端麗 吉永小百合と 競い合う
口論で お決めなさいと 憲法に
セメントで ないよ飛鳥の お寺さん

エラーだと 妻が笑つて 言う牟寿

セメントで ないよ飛鳥の お寺さん

エラーだと 妻が笑つて 言う牟寿

令和七年一月二十日

※誠次自解 太宰治の小説「津軽」の冒頭に、津軽の雪の名が七つ書かれています。歌手新沼謙治の「津軽恋女」で歌われるのも七つの雪です。雪を知らない地方のわたしたちにも懐かしい雪の名です。『こな雪 つぶ雪 わた雪 みづ雪 かた雪
ざらぬ雪 こほり雪』





婦人学級紹介

婦人学級は、牟岐町の生涯学習の一環として、年間を通して各種の教室、研修等を開催しています。

今年度の活動の一部を紹介します。

★五月 ふるさと探訪

昨年防災教室で研修したことをもとに、実際に牟岐の町を歩いて、過去の南海地震や津波のことについて学ぶため、「防災ウォーク」を行いました。防災サークル代表の上田先生に案内してもらい、主に東地区で視察研修を行いました。大牟岐田の公園で震災記

念碑について説明を聞いたり、昭和南海地震・津波の時に東地区の人たちがどのように避難したのかについて話を聞きました。また、避難する時は道路の下にある暗渠や、ブロック塀などに注意して避難することを教わりました。

南海トラフ巨大地震・津波

が現実味を帯びてきていることもあり、みんな真剣に話を聞いていました。

★十月 研修旅行

これまで、県外への研修旅行を行っていましたが、遠方への旅行が徐々に厳しくなってきたことから、今年は県内での研修を行いました。

最初に、二〇一九年に北島町に新しくできた徳島新聞印刷センターを見学しました。

| 期日 | 実施項目 | 内容 | 人数 |
|---------|------------|---------------------|-----|
| 5/17 | 開講式・ふるさと探訪 | 開講式・「東地区防災ウォーク」 | 30人 |
| 6/13 | 研修講座 | 認知症サポーター養成講座 | 35人 |
| 6/22 | 人権問題講演会 | 高齢者の人権について考える | 31人 |
| 8/19 | 交流手芸教室 | 和紙を使った折り紙作品作り | 31人 |
| 10/30 | 研修旅行 | 徳島新聞印刷センター・阿波十郎兵衛屋敷 | 31人 |
| 12/9 | 健康教室 | ボッチャ | 24人 |
| 1/15 | 映画鑑賞会 | 映画「破壊」 | 32人 |
| 2/19・21 | 料理教室 | しっかり食べて健康寿命を延ばそう | 32人 |
| 3/17 | 講演会・閉講式 | 健康講演会「笑いヨガ」・閉講式 | 34人 |

婦人学級活動実績 令和6年度

内では、印刷紙を運ぶロボットが動き回り、印刷から梱包、配送先の仕分けまで、すべて自動で行われていました。翌日の徳島新聞に掲載され、良い記念となりました。

耐震設備を備えた大きな工場内では、印刷紙を運ぶロボットが動き回り、印刷から梱包、配送先の仕分けまで、すべて自動で行われていました。

高齢者教室

牟岐町は生涯学習の一環として、高齢者教室を月1回の割合で開催しています。

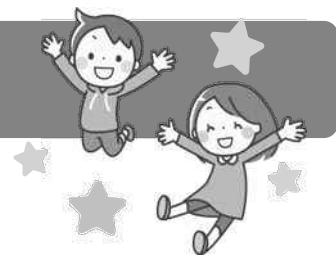
牟岐町は生涯学習の一環として、高齢者教室を月1回の割合で開催しています。

牟岐町は生涯学習の一環として、高齢者教室を月1回の割合で開催しています。

牟岐町は生涯学習の一環として、高齢者教室を月1回の割合で開催しています。



シラタマ学級報告



シラタマ学級は、牟岐小学校4・5・6年生を対象に普段の生活では体験できないような、もの作り体験や自然体験学習などを行っています。

☆令和6年11月16日(土) 牟岐和紙手漉き体験 講師：牟岐あんどんの会 姥佳哩



スポーツ／文化活動／ボランティア活動

団体活動のための補償制度

小さな掛金 大きな補償

スポーツ安全保険[®]

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動などを
行う4名以上のアマチュアのクラブ・サークル・グループが加入できます。



保険の詳しい内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

インターネットでかんたん加入
<https://www.sportsanzen.org>



Spo-An
For Fun Sports & Cultural Activities

公益財団法人スポーツ安全協会

